3月2日~13日の間、アイスランドのアクレイリ大学からエイヨ・グッドムンドソン学長が来日し、神戸大学を訪問しました。

○交流協定協議

3月3日、エイヨ・グッドムンドソン学長 (左)とグナルソン国際企画部長が国際協力研究科を訪問し、柴田明穂教授(右)と 交流協定について協議しました。協議では、共同研究・教育面でのさらなる連携や 交換留学、インターンシップ等の促進について話し合われ、コロナ後を見据えた交流の促進について確認し合いました。



○学長訪問

3月13日、エイヨ・グッドムンドソン学長(中央)が、柴田明穂教授(左)同席のもと、藤澤正人学長(右)を表敬訪問しました。その後、グッドムンドソン学長は、中村保理事・副学長・国際連携推進機構長と面会し、アイスランド事情や北極と南極の法政策研究の現状について説明されました。



○セミナー開催

3月13日の午後には、国際協力研究科・極域協力研究センター (PCRC) 主催のセミナー: Governance and Global Challenges: The Future of International Law in the Polar Regions でグッドムンドソン学長が講演(タイトル: "Science Diplomacy in Difficult Geopolitical Situations")を行い、参加者と活発な議論を交わしました。

